

平成 22 年 7 月 9 日  
株式会社イミュノフロンティア

## 第一三共株式会社との治療用がんワクチン CHP-NY-ESO-1 の独占的評価ならびに交渉に関する契約締結について

株式会社イミュノフロンティア（本社：東京都中央区日本橋茅場町二丁目 7 番 5 号、代表取締役社長 谷口 公嗣、以下「イミュノフロンティア」）は、第一三共株式会社（本社：東京都中央区日本橋本町三丁目 5 番 1 号、代表取締役社長 中山 譲治、以下「第一三共」）と、イミュノフロンティアの開発する治療用がんワクチン、CHP-NY-ESO-1 に関する独占的評価ならびに交渉に関する契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

また、第一三共との業務提携を進めることで、第一三共から資本参加を受けました。

イミュノフロンティアでは、現在、治療用がんワクチン CHP-NY-ESO-1 の食道がんについての国内臨床第 I 相試験を、独立行政法人医薬基盤研究所の医薬品・医療機器実用化研究支援事業として実施中です。また、本年 7 月に米国においても CHP-NY-ESO-1 の臨床第 I 相試験の IND 申請を行います。今後、イミュノフロンティアは CHP-NY-ESO-1 の臨床開発を進めていくとともに、治療用がんワクチンの一日も早い上市を目指してまいります。

<イミュノフロンティアについて>

イミュノフロンティアは、がんと免疫の関わりについての研究を我が国で長年積み重ねてきた三重大学の珠玖 洋教授の研究成果を活用し、今なお適切な医薬品が開発されていない食道がん、前立腺がん、肺がんなどに対し、有効性が高く副作用の大変少ない画期的な免疫療法剤を開発して世の中に提供することを目指します。

イミュノフロンティアの現在の開発目標は大別して次にあげる 4 つです。

- I. がん特異的蛋白質 NY-ESO-1 を抗原とした、がん蛋白質ワクチン CHP-NY-ESO-1 の開発
- II. がん特異的蛋白質 MAGE-A4 を抗原とした、がん蛋白質ワクチン CHP-MAGE-A4 の開発
- III. CHP を応用した次世代バイオ医薬の創出
- IV. 免疫抑制解除薬の研究開発

\*CHP-NY-ESO-1 についてはこちらをご覧ください。

[http://www.immunofrontier.com/work\\_01.html](http://www.immunofrontier.com/work_01.html)

<お問い合わせ先>

株式会社イミュノフロンティア

経営企画室 室長 森 英輔

電話：03(3669)2255 電子メール：[info@immunofrontier.com](mailto:info@immunofrontier.com)